



自分もカツアゲする日が来るとは、長生きしてみるものだ、、、

---

震災から、ほんの3日で東京に戻りましたが、どうしても戻らねばならなかったからでした。午前中だけ筑波エクスプレスが走るといっているので、筑波学園都市まで車で送って貰い（送ってくれた人は、帰りにガソリンがなくなって大変な事になりました、、、）、秋葉原に向かう途中で東京の友人らからのメールがドカッと届きました。スーパーやコンビニの棚が云々、、、。やっぱり、、、。

実は、どうにか一人だけ電話連絡しておいたのですが、東京の父と自他共に認めるショップオーナーでした。無事を知らせたかったのもあるのですが、東京で生活するのに支障ないかも知りたかった。で、彼は言ったんです。お店も開いているし、こっちは大丈夫って。戻った当日から、親しい商店に声をかけて歩きました。1ヶ月続けました。暖房も我慢してお店を開けていても、雨だと放射能が怖くて客足が途絶えるし、じゃあ、自分達だって怖いから店開けない！って事になったら回り回って困るのは私達です。もっとも、本社がアメリカのあるショップが、連休に休んでいたのは的確な判断だった気もするのですが。その直後に水道水に、、、のパニックが起きましたし。

私は、政府もあの会社もあの団体も（政府以外は言わぬが花）どうかとムカムカしていましたので、情報は米軍基地から得ていました。有事に強い国ですね。水道水の事も、私は皆さんより先に知っていたのです。スタンバッテいたからです。計画停電なし、などで誤魔化されるつもりがなかった（皆さんが誤魔化されて、、、って聞こえて、感じ悪かったらゴメンナサイ。でも、基本、自分の身を守れるのは自分だけです）。

アメリカは、落ち着け！チェック事項その1、その2、、、って具合いで、それが出来るか否かで生死が分かるとキッパリ言っていて、日本人は、ストレートで嫌だなあとと思うかもしれないと思いました。多くの方が亡くなったばかりだし。が、真実って痛みを伴うものなのではないでしょうか。そして、被災地で働く方達に敬意を表して国歌を流していました。私は時々、彼らの堂々たる愛国心が羨ましいと感じます。この件に於いてだと思うのですが、チビたヤツが反感を抱いたようです。が、この際は、国歌はアリだと私は思います。

先日、横須賀の三笠を見学して来ました。今こそ、Z旗を掲げよ！って時だと思うのですが、自分の安全で手一杯な人がほとんどです。三笠の主砲は、米軍基地を向いていました。腐っても鯛。いつも(?)戦争していて、ゴリ押しも得意な最強の国に向かって（海外で、アメリカドルは強くて、経済大国だった日本円が紙くずで驚きます）。地図で見ると、米軍基地の広さだけで戦意喪失するんですけど。こんなにお世話になったし、出てって欲しいと、もう言えないかもしれません。原発の件で、加害者でもある日本、、、。

逃げるように東京に戻ってしまった事だし、あちらも気になっていました。東京でやるべき事は一段落したと思い、ちょっと戻る事にしました。私を「有事の方が生き生きする」とからかった人がいましたが、人並みに何たら症候群にかかって、揺れてないのに「地震!？」っていう状態が続いてはいたのですが、不安に過ごす人達の中、びっくりする程に元気だったのは本当でした。

避難所の方達の暮らしが心配でした。水や食料や布団だけあっても、、、と。行政がやっている事って、おカタイだろうなとも、、、。ニュースには何故かならない治安の事やら、、、。ある女の子が、だけど彼らだって全て失って、自分だって守らなきゃいけない人達がいって仕方なくナイフ片手に強盗していると言いました。親達が危険なんですけど。私は、彼女の大人な発言を評価し、ある協力をしておきました。全員ではないのですが、被災された方の中には一時的に精神状態がおかしくなっているのかもしれないという人達もありましたし。

炊き出しが不味い！とか、米が不味い！とかボランティアに面と向かって言う人。

折角やってあげてるのに！と愚痴るボランティア。

避難所にされて、いつものサークル活動が出来ない！血圧が上がった！とクレームを言う人。

私に渡した義援金だって、何に使われるか分からないじゃないかとケチをつけた人には、先方の領収証を渡す事になりました。菓子折り付き。

ボランティアを許可するのに2週間かかる行政。

避難民を飽きさせないようにと、日替わりでそれぞれの特技を教える人達（申し訳ないけど、善行が疲れる場合もあります）。

でも、その人その人の立場に立ってみると、誰の事も腹は立ちませんでした。私は、出されたものが不味いと思えば、黙って食わないでいる根性がありますが（普段から生活が不規則で、食事の暇がないので人が呆れる）、死体と思われるものを踏み越えて来た人達に、どんな八つ当たりをされても、志願したボランティアは我慢するって事も覚えなないといけなないと思います。

サークル活動が出来ない！という多くのクレームにも、対処してこそ運営委員なのではないでしょうか。

それより、農作物をどうするのか等の問題が山積みです。政府の保証は全世帯分は望めなないでしょう。ネット販売も続けていると流通を変えてしまいます。

義援金は、私も気が向いた時に協力している団体の懇親会に参加出来なかつた理由が、「義援金を持って被災地に行くから」だったので、主催者が声をかけてくれた分も入っています。私にならと、ポンと1万円協力してくれた方があつたせいか、皆さん協力しないワケにいかなくなつたのでしょうか。義援金に領収証なんて聞いた事なないです。ごちゃごちゃ言う人の金は要らなないと、私なら受け取つてなかつたのですが、集めてくれた後でしたので有難く頂戴しました。義援金は、ある強豪運動部に渡しましたが、校長が、うちの名前で領収証なんか書いて、後々何か厄介な事になつたら困るとの事で、顧問の先生個人名で。これも、私には面白かつたです。どっちも相手を信用してない。そして、どっちも信用されてないと恐らく気付いてない。間にいる私もそういう扱いなのかもしれませんけど、結果が出せれば満足です。スポーツって練習休むのは致命的ですよね。

私の集め方は荒っぽかつたです。

「被災地にさ、義援金を持ってこうと思うのよ。ちょっとでも元気な人がもっと元気になって復興する側に回れるように、そういうトコに置いてくる。好きに使う金が無いとも思うし。で、アンタもさ、協力出来なない？」

「幾ら位ですか？（小さい怯えた声）」

「少いで充分だよ。だいで例えは、周りの子3人に声かけて千円ずつ貰ってくれて、アンタが2千円出せば、もうそれで5千円じゃん？」

「私は出します。でも、会社からも徴収されてるので、他の子は許してあげて下さい」

「???（何か震えてる???ま、いっか）ありがとー!!!じゃあ、今度の金曜に取りに行くわ〜」

「イジメてみやがれ!!!」では、ネコ（登場人物参照願います）がカツアゲしているらしいのを止めました。この後、先輩達の、もっとスゴい事も止めに入ります。そんなエセ不良でしかなかったイイ子の私がカツアゲまがいの事をする日が来るとは、親は集め方も知らないで、まとも自慢の娘にしてくれたみたいですが、私本人がビミョウです。

震災で、それぞれの本性が出たと感じるねって友人らと話しているのですが、私も出ちゃったのではないかと。

平時は、和だ協調性だと言われて一応大人しくしているのですが、今はグズグズ言ってる時じゃねえんだよ！と持ち前の行動力を発揮、、、。

「東京の父」は後回しにしていたので、会ったのは東京に戻って4日目でしたが、大丈夫かと尋ねたら「だめ〜っ」と情けない声を挙げたので、心配して何が聞いたら、「スーパーが行列〜っ」。イライラしてきたのを我慢したのですが、男は弱い種だし、しょうがないか（笑）。が、放射能はうちの中にいた方が安全だってよとかしつこいので、福島の人の中になれ！とも言えないから、ああ、私は既にたっぷり浴びて来ましたから関係ないですと言ってやりました。そっちの方こそ叱られますよね。

が、日本人ってシニカルジョークってんでしょうか、を好かないですよね。

西洋では、私はウケてますけどね（笑）。

「イジメてみやがれ!!!」も「シガレッツ・ストーリー」も、ちょっとキツイですよね（笑）

。

明るく書いているので、流して下さいね。

分かり易い癒し系は、それが好きな方にお任せして、私は今はこの2作を進めます。

応援、よろしくお願ひします。